



園部共同作業所だより

園部共同作業所発行

〒622 京都府船井郡園部町上木崎

No27

32 0771(62)3249

精神障害者保健福祉のこれから

精神保健福祉行政は大きな転換期にあるといっても言い過ぎではない。精神保健法の見直しを始め、精神保健福祉に関する様々な問題を広く考えていかなければならない。特に、精神障害者の人権をいかに保障するのか、精神障害者の社会復帰をどのように実りあるものにしていくのかが重要な課題であるが、これらは、一つひとつが社会と密接な関係があり、精神保健福祉活動のみが先行するものでもないし、それでは効果が無い。長い歴史のなかの肉体的な生々しい諸問題を思い浮かべ、これからの課題を真剣に考えていかねばならない。子供も老人もお互いの特性を生かしあえるような人間的な社会の中にこそ解決策があるのでないだろうか。そのためには、国民一人ひとりのメンタルヘルスの確保が大きな課題であることを忘れてはならない。

川勝法之

医療費と福祉

精神障害者を取り巻く環境は「障害者基本法」や「精神保健福祉法」の成立、又国の「障害者プラン」の発表などにより、変わり障害者にも、福祉的なサービスが受けられる、「障害者福祉手帳」が交付されました。精神障害者保健福祉手帳制度の創設に伴い他の障害者に実施している、各種福祉サービス（地方交通の運賃割引、公的施設の利用料免除、必要な生活福祉手当の創設）の対象はまだまだ精神障害者には充実していません。これからの緊急の課題となっています。その時、船井郡、園部町、八木町、瑞穂町においては、精神保健及び精神障害者福祉に関する法に、交わり手帳制度創設により、福祉医療費の支給対象者を拡大し精神障害者の社会復帰と自立や社会参加の促進を図るために条例が制定され、福祉医療費受給者証を交付されました。申請には障害者手帳を交付された者を対象とするとあります。一級より三級です。この制度は全家庭で聞きました。が全国では船井郡が一番最初でまだ

よそはどこもありませんとの事です。園部町、八木町、瑞穂町の町長さんには最大の敬意を家族会より表すしだいです。でも他の三町や京都府下の家族の人々にも同じ制度が出来てを祈ってやみません。もちろん全国の人々にも。

船井郡「つばみ会」
精神障害者家族会
会長 城島幹夫

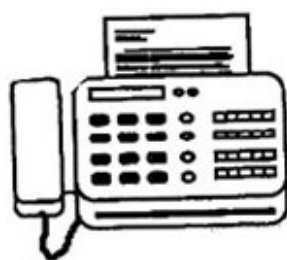


京都府民間社会福祉施設等整備補助金をいただき、営業用の強力掃除機と高級ステンレス流し台を購入できました。これで毎日の掃除当番の人も、楽に、作業場も美しくなりました。又従来の流し台は古くて足がガタガタ、底も浅いので、水はねがひどく床がビショビショ、これが解決でき大変喜んでおります。ありがとうございます。

自主製品カタログ完成

園部共同作業所を支援する会のご援助をいただき、念願の自主製品カタログが、出来上がりしました。一つひとつが手作りで、数の多い注文には少し時間をいただかねばなりません。製品はどれもオリジナリティ豊かな自信作ばかりです。どうか、記念品、贈答品にお使いください。

所長 杉山俊夫



行事・レクレーション

- 二月一日 園部保健所にて体力測定
- 二月十五日 長浜盆梅展
しだれ梅が良かったです。
- 三月一日 京家連主催カラオケの集い
合唱の部「若者たち」で二位に入賞しました。
- 三月九日 奈良まほろば楽市楽座に
ステンドグラスを出品。奈良の町並みを見学、散策する。
- 三月一九日〜二〇日 倉敷と瀬戸大橋
へ泊旅行

寄付金（一月一日〜三月三十一日）

平井三郎

石田 正

木下悠紀子

寄贈品（一月一日〜三月三十一日）

小西 実 CD

城島幹夫 餅、小豆、砂糖、菓子

明田ガラス 透明ガラス、靴、モード履

木下悠紀子 菓子

的場利三郎 菓子

いずみや 菓子

大内美雪 菓子

日比野三千代 ミカン一箱

作業紹介

当作業所の下請け作業のほとんどが、紙製品ですが唯一電機部品の仕事は、あたご電子の一部品のネジしめです。最初は珍しさもあり張り切っていた人も、単調であって神経を使うネジ締めには、肩がこるとか、眠くなるとか、敬遠する人が出てきました。その中でずーっと続けてがんばってくられるのは、Oさんです。下請けしはじめて約五ヶ月、今ではすっかり慣れた手つきで、すばやくネジを閉めていくOさん、頼りにしていますよ。

黒田トキエ



あたご電子の仕事について

あたご電子の仕事は、まず基礎のプラスチックの台に、ビスをナットとネジ廻しで、二、三回廻して、それを電気のネジ廻しでしめる仕事です。ナットとネジの間には、小さな金属の板がありま。この仕事は、最初はネジ廻しで多くまわすので、手が痛かったが、力を入れずにネジ廻しの重さだけでまわすと、手も痛くない様になりました。そして電気ネジ廻しでまわすのは、最初は基礎がとんだりしましたが、少し力を入れて持つとあまりりとはなくなりました。そして、二〇〇個位電気ネジ廻しでまわすと、少ししんどくなります。がこの仕事を終わると少しホッとします。やっとな二〇〇個しめたと思うと、ようやくたという感じで、皆さんあたご電子の仕事は、いやがりませんが、僕はイヤではありません。

O H

どうでしたか一泊旅行

九七年の一泊旅行は倉敷・瀬戸大橋でした。皆さんの感想を聞きました。NTさん「私は大橋の車や電車が走っているところ、あれが良かったです。大きな橋やったねえ。ほんとに良かった。」YMさん「僕はホテルから見た夕焼けの海、あれがものすごくきれいで感動しました。」KKさん「ロダンの作品は悩みを表していると感じていたのを大原美術館で実物を見て納得しました。」EMさん「絵が大好きあったところ。きれいやったなあ。ちりめんじゃこやら売ったけど、またきばって金貯めて行くわ。」NMさん「ワシはドイツの森のことがおとぎの国みたいで良かった。あれはほんまに外国みたいやった。最高やったで。」

梅を観に行くー長浜盆梅

日本で長浜だけという盆梅、果たしていかほどのものかと思うと私は前日なかなか寝付けませんでした。さて当日。全国から集まった人、人で、会場慶雲館はいっぱい。人に負けじと梅もたくさんありました。梅のいい香りが満ち満ちて。この香りを嗅ごうとしてAさんは顔をつき出し、鼻に枝を入れてしまいました。ドジですね。鉢植えだから小さい梅だと思っていたのは大間違い。ほとんどの梅が一メートル以上あり、大きなものは、二メートルもありました。「梅にだけがあるなんて知らなかった。来てよかった」とBさん。私も推定樹齢四〇〇年の古梅に大感激。幹はほころびながらまるで枯れているようなのにつぼみをたくさんつけているのです。日頃つまらないことでよくよする私と、一所懸命つぼみをつけている梅。思わずくらべて合掌してしまいました。余りの感激に帰りも「よかった」の連発。もう来年の盆梅を楽しみにしています。

石田光

編集後記

暖かくなってきました。体は動かしやすくなりました。きたのですが、なぜか、このところ調子を崩している人が増えていきます。そしてタバコ、缶コーヒーの量も増えていきます。みんな気を引き締めて頑張ろう。

